

宮竹少剣

昭和50年9月1日

才9号

宮竹少年剣道クラブ育成会

★全日本少年剣道錬成大会に出場

才10回全日本少年剣道錬成大会は去る7月27日 東京 日本武道館に於いて、北は北海道、南は九州から全国少年剣士約5,000名の参加のもとに盛大に行なわれました。宮竹チームは才16会場で大阪八幡少年剣友会と対戦し勝3敗2で惜敗しました。

又当日錬成稽古も行なわれ、選手、補欠全員憧れの日本武道館の道場を踏むことができ、貴重な経験をつむと共に、宮竹少剣の歴史にまた新しいページが加えられました。参加選手団は監督合瀬先生、選手 堀川(史) 内田、塚原、徳永、堀川(史) 補欠 小林、中村の皆さんです。

★才2回全日本少年剣道優勝大会で堀川(史)君5人抜き

福岡石武館主催の西日本少年剣道大会は本年より全日本少年剣道優勝大会と名称を改め全国から約1,300名の参加のもとに去る8月9日10日の両日、福岡市民体育館で盛大に開催されました。本大会は、王竜旗高夜剣道大会と同じ、勝抜き勝負方式がとられ、全国でもユニークな試合方法とされています。宮竹チームは1回戦福岡、今宿少年剣道チームを破り、2回戦、香川県 葵剣道教室と対戦、善戦の末やぶれました。尚、今宿との対戦で、堀川(史)君は、輝く5人抜きを達成、昨年同大会での堀川(史)君の5人抜きに続いての偉業を達成しました。

参加選手団は監督合瀬先生、選手 堀川(史) 内田、塚原、堀川(史) 徳永、補欠 小林、中村の皆さんです。

★才11回 王竜旗争奪少年剣道大会で善戦

才11回王竜旗少年剣道大会は去る7月20日 福岡市民体育館で開催されました。宮竹少剣からは、小学、中学各1チームが参加しましたが、小学チームは、長崎、黒髪剣道と対戦3対2で惜敗、中学チームは、宮崎 樺山剣友会を初戦でやぶりましたが、2回戦 筑後重見道場に惜敗しました。参加選手団は中学チーム監督佐藤先生、選手、高口、石田、白木、吉田、安成、小学チーム 堀川(史) 徳永、塚原、内田、堀川(史)

★9月以後の行事予定について お知らせ

- 1) 9月3日(木) pm6- 級認定審査会(4級~8級)
宮竹少剣指導部主催により級認定審査会を実施致しますので、特に対象クラブ員は欠席しない様にして下さい。5級に認定されたクラブ員は剣道具の着用を認められます。なお、3級以上の認定は本年6月22日南区剣道連盟により一括実施されており、今後も3級以上は、南区、4級以下は宮竹少剣で認定されます。
- 2) 9月14日(日) AM9- 才5回合瀬杯争奪剣道大会
恒例の合瀬杯剣道大会を開催致します。大会実行については、役員会及び指導部で検討致しますが、御父兄の協力をお願い致します。
尚、試合参加対象は、宮竹少剣の防具着用者全員とし、鋒巻組は錬成稽古を行います。
- 3) 9月28日(日) AM8- 才3回南区剣道大会 於 西蔵女子短大
本年の大会には、出来るだけ多数試合に参加出来るよう計画しています。
現在のところ中学2チーム(10名) 小学3~4チーム(15~20名)の参加を予定していますので、日頃の練習に精を出して下さい。
- 4) 10月10日(金) 護国神社奉納剣道大会及び宮竹校区体育祭
10月10日は行事が重なりますが、護国の方は、試合参加選手のみ参加し、残り全員は通常通り練習又は、体育祭での剣道デモンストレーションの予定です。
- 5) その他 11月頃全員参加のレクリエーション 11月前剣道祭、などが予定されています。

★あ と が き

- 東京武道館での剣道大会に無事参加し、色々な意味で貴重な経験をしました。監督、選手、役員はもとより御父兄の御苦労に心からお礼申し上げます。経費の関係については総額約38万円、うち会から12万、父兄負担26万円となりました。
詳細についての会計報告は総会の際致します。
- 才11回王竜旗での1回戦敗退により選手・先生・役員、力をおとしましたが、選手の内張り、先生の献身的指導により、石武館主催では、どうやら自分もちなおした感じです。勝つ事と、参加する為の練習に励む事と、どちらも大切ですが、どちらかといつと後者の方が大切である事が、つくづく感じられました。
皆様如何？
- 夏休みも終り、子供も忙しくなります。暑さまだ激しく、健康に充分留意されて練習に励みたいものです。